

・・・令和元年 7 月 13～14 日、予てからの WRAP 集中クラスを実施しました・・・

今回の WRAP は、関西医療大学看護学部・看護研究科の矢山壮先生と、埼玉県にある訪問看護ステーション「りすたーと」所長の藤田茂治さんをメインに県内外からのファシリテーターと参加者 18 名で開催しました。

WRAP（ラップ）は「元気回復行動プラン」と言い、「自分の取扱説明書」とも表現されます。WRAP は、アメリカのメアリー・エレン・コーブランドさんの自身の体験をもとに出来上がりました。

WRAP 集中クラスには、すでに何回か経験している人や、初めて WRAP に触れる人など様々でした。そして、そこには誰もが安心していただける「居心地が良い場所」が出来上がり、それぞれのペースでくつろぎながら参加していました。

再会があり、出会いがあり、気づきがあった WRAP 集中クラス。
ありがとうございました！

